

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	園芸学専攻		
科目名称 [英語名称]	近代庭園学特論Ⅱ [Special Lecture on Modern Garden Studies 2]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○
科目コード	642528	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次
教員氏名	岡島 直方			学位授与の方針 との関連	修士課程DP1		
授業概要	近代において、時代の変化とともに風景や緑地に対する見方、考え方が転換する出来事が何回か起こった。種々の文学に描かれた風景を見ていく。また風景に対する語り方において、造園分野と建築分野にみられた違いなどについても検討してみる。						
関連する科目	「東洋庭園学特論Ⅱ」、「西洋庭園学特論Ⅱ」						
授業の進め方と方法	テキストや配布するプリント、関連書籍などを読みながら進めていく。大学院生としてのテーマは、必ずしも授業計画に登場するものが主題とは限らないであろうから、本人のテーマについても適宜検討を行う。						
授業計画	第1回: はじめに 第2回: 地図の作成と空間把握 第3回: 自然科学の基本的な態度の一例 第4回: 批評空間とアート1 (アートとは何か) 第5回: 批評空間とアート2 (アートとは何か) 第6回: 大地や緑地との接点を持つアート 第7回: 評論から学ぶ空間論1 (造園家や建築家) 第8回: 評論から学ぶ空間論2 (造園家や建築家) 第9回: 対談から学ぶ空間論1 (造園家や建築家) 第10回: 対談から学ぶ空間論2 (造園家や建築家) 第11回: 文学の中の自然描写の研究1 第12回: 文学の中の自然描写の研究2 第13回: 文学の中の自然描写の研究3 第14回: 自由研究 (森の絵本) 第15回: まとめ (内容は大学院生の興味に応じて変化する。)						
授業の到達目標	異文化のバックグラウンドを持つ人から見た、新鮮な空間の捉え方を知ろう。自分の専門分野の殻に閉じこもらず、むしろ開いていくことを目指す。緑地や空間一般を見る目を養う。						
授業時間外の学修	各々予習、復習を30分～1時間程度必要とする。						
課題に対する フィードバック	大学院生が選んだテーマについてを主体として、内容のチェックを適宜行う。レポートなどの課題を通じて、フィードバックを行う。			評価方法	受講態度(50点)、レポート(50点)		
テキスト	『戦争と平和』、トルストイ。						
参考書	1. 『雪の研究』、中谷宇吉郎。 2. 『表徴の帝国』、ロラン・バルト、その他のものはプリント配布の予定。						
備考							